

活動報告書

■団体名

公益財団法人 YMCA せとうち

■支援金配分情報

期	支援金使途	金額
1	リターンにかかる費用／「【泊まって応援】オーシャンビューテラス付きコテージで家族キャンプできる権利」の宿泊費	130,000 円
	おかやま親子応援プロジェクトにおけるオンライントークライブ実施	175,000 円
2	経済的困窮家庭児童を対象としたキャンプ・スクールの実施と映像制作	315,000 円

■活動報告

①「【泊まって応援】オーシャンビューテラス付きコテージで家族キャンプできる権利」の宿泊費
 実施時期：夏休み
 対象者：ファウンディングに回答して下さった方々にユースセンター牛窓での宿泊提供
 参加人数：30名
 課題ニーズ：独立した安全な環境の中で、小さい単位でのんびり宿泊体験をし、日常を取り戻していただく。
 目的内容：家族親族貸し切りコテージ宿泊キャンプ
 反応感想：安心安全な環境、ゆったりと過ごすことができ良かったとの評価をたくさんいただいた。
 感想：海が近く、自然に囲まれている。一棟貸し切りのため気兼ねなく過ごせた。広々とした空間で開放感がありリラックスできた。コロナ禍で家族旅行を断念する方も多中、夏の思い出を作るために最高の場所でした。キャンプファイヤーや手持ち花火、BBQ に手作りピザ作り。やり残したことがたくさんあるので、機会があればまた利用がしたいです。虫取り網とかごを持って行くと、多くの昆虫に出会え、こどもたちは楽しめます！

②おかやま親子応援プロジェクトにおけるオンライントークライブ実施
 実施時期：2020 年度内月1回ペース
 対象者：各団体の会員・広く市民一般
 参加人数：実施回数 9回 再生回数合計 2234 回
 課題ニーズ：コロナ感染拡大状況の中、各団体が考えるニューノーマルを提示し、共に歩む契機とします
 目的内容：ZOOM ならびに YOUTUBE によるオンライン配信
 感想：OMS 支援により、配信技術が低くても良質のコンテンツを提供できることが分かりました

③経済的困窮家庭児童を対象としたキャンプ・スクールの実施と映像制作
 実施時期：2020 年12月27～29日
 対象者：経済的困窮家庭児童経済的困窮家庭児童(親子応援メール利用による募集)
 参加人数：20名
 課題ニーズ：経済格差が体験格差となっている現況を憂い、困難な状況にあるご家庭のこどもたちこそ、デジタル技術の習得することで、今後の人生をいきる有益なツールとなると確信をもち、事業を計画しました。
 目的内容：日帰り3日間の映画作り教室の実施
 内容決定、シナリオ、撮影、編集全てをこどもたちがグループで考え実施しました。
 感想：
 毎回、色々と楽しい時間を作って頂き、ありがとうございます。子供自身、YMCA のプログラムを大変気に入っており、参加できることをとても喜んでいきます。今後も、よろしく願いいたします。
 適切な、丁寧な関わりを持ってくださりありがとうございました。子供達の見本となるような素晴らしい方々で感動しました。
 ”3 日間、お世話になりました。子供から楽しい！と聞いて嬉しかったです。安心して任せることが出来ました。ありがとうございました。制作した動画も楽しく拝見しました。お土産のヘッドフォンもありがとうございました。ぜひまた参加したいと思います。”

”個人の意見をしっかりと聞いてくださってありがとうございました。よい体験ができたと思います。”
みんな明るいし、楽しかったから楽しく参加出来ました。また機会があれば参加したいです。

知らない人の中での活動だったので、そういう子供への配慮や支援が大変だったかと思います。おかげで大変楽しめたようです。ありがとうございました。

子どもに寄り添ってサポートして下さったおかげで、良い経験として心に残ると思います。ありがとうございました。

”この度は 3 日間大変お世話になりました。学校でプログラミングの授業が始まり、少し興味を持っていた程度での参加でしたが、初心者にも丁寧に御指導下さりありがとうございました。

自分達で案を出し合い、役割分担をして動画を作りあげたことで、達成感を感じられる事が出来たようです。

今回体験した時間がこれからの息子の人生にとって何かのきっかけになれば嬉しいなと思っております。

コロナ禍中でのキャンプで、感染対策にも気を配りながらの活動、大変な事もあったかと思います。最後まで事故なく無事に終わることが出来たことは、リーダーを始め、御指導下さったOMSの方、YMCA の方々の御協力とご支援のおかげです。またこのような機会がございましたらぜひ参加させていただきたいと思っております。ありがとうございました。”

参加させていただいて、とても楽しかったみたいです。パソコンに触れて自分で作ったり、皆で楽しく過ごしたことがとても思い出に残ったようで帰ってから生き生きしていました。コロナで大変中、参加させていただきありがとうございました。また機会がありましたら、宜しくお願ひいたします。

皆さまのおかげで楽しんで通えました。ありがとうございました！



【寄付者のみなさんへのメッセージ】

コロナの中だからこそ、やるべき課題がたくさんあると認識できた機会でした。これからも子どもとその家族の育ちを止めないために、さまざまな支援活動を継続していきます。何卒ご支援のほど、よろしくおねがいします。